

記入例2 特別徴収継続の場合

給与支払報告 給与と支払報告に係る給与所得者異動届出書  
特別徴収

◎指定番号・宛名番号・年税額等は「市民税・県民税特別徴収税額の決定・変更通知書」を参照してください。

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

1.現年度		※市川市処理欄										特別徴収義務者指定番号	932164						
市川市長		所在地(住所)		〒272-0021 市川市八幡〇丁目 △-×										宛名番号	1				
令和〇年〇月〇日提出		フリガナ		カブシキガイシャ イチカワショウジ										担当者連絡先	所属		人事課給与係		
		名称又は氏名		株式会社 市川商事										担当者連絡先	氏名		大柏 花子		
		個人番号又は法人番号		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2										担当者連絡先	電話		(047)-XXX-XXXX		
給与所得者		フリガナ		(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収		1月1日以降退職時までの給与支払額(支払予定額)		退職手当等の支払額(支払予定額)	
市川太郎		イチカワ タロウ		120,000		30,000		90,000		5年 2月 31日		1 退職 2 転勤 3 合併 4 休職・長欠 5 死亡 6 会社解散 7 その他 8 住所異動		1 特別徴収継続(転勤) 2 一括徴収 普通徴収		1,234,567 円		5,400,000 円	
氏名		市川 太郎				6月		9月		5年 2月		1 退職 2 転勤 3 合併 4 休職・長欠 5 死亡 6 会社解散 7 その他 8 住所異動		1 特別徴収継続(転勤) 2 一括徴収 普通徴収		1,234,567 円		5,400,000 円	
生年月日		〇〇年 〇〇月 〇〇日				8月		5月		8月		右から番号を記入		右から番号を記入		控除社会保険料額		勤続年数	
個人番号		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				8月		5月		8月		右から番号を記入		右から番号を記入		20年			
1月1日現在の住所		市川市末広〇丁目 △-×								31日									

転勤等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、「個人番号」は前勤務先では記入せず、新勤務先で記入してください。

8月末で退職する給与所得者が、9月から新しい会社で特別徴収する場合。

新しい勤務先の所在地(住所)		〒101-0004 東京都千代田区九段西〇-×										新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号	461239		新しい勤務先では 月割額 10,000 円を			
フリガナ		△△ショウジカブシキガイシャ										担当者連絡先	総務課経理係		9月		9月分から徴収し納入します	
名称又は氏名		△△商事株式会社										担当者連絡先	九段 道子					
個人番号又は法人番号		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3										担当者連絡先	(03)-XXXX-XXXX (内線)		受給者番号(任意)			
2.一括徴収の場合		1.異動が令和〇年12月31日までで、一括徴収の申出があったため				2.異動が令和〇年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため				市川市に指定番号がある場合は記入してください。		徴収予定額(上記(ウ)と同額)		左記の一括		納入します		
		右から番号を記入										円		円				

新しい会社で特別徴収を開始する月と月割額を記入してください。

3.普通徴収の場合		1.異動が令和〇年12月31日までで、一括徴収の申出がないため				2.異動が令和〇年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため				※死亡退職の場合 相続人氏名等		※市町村記入欄	
		右から番号を記入								氏名 (続柄)		住所	
										電話			